

ふじいろ

2022年
新春

2022年
本年もよろしくお願ひ申し上げます



＜新年のあいさつ＞

新年明けましておめでとうございます。新しい年を迎え心身共にリフレッシュされたことと思います。

さて新型コロナウイルス感染症が流行し早や3年目となります。一時は劇的に感染者数が減りこのまま収束するかと考えられていましたが、昨年末からは感染力の強いオミクロン株が国内で広がり一般の方ばかりか医療関係者の感染及び濃厚接触者が増加し病院の事業継続が危ぶまれている地域もあります。当院では新年から現状に合わせて病院事業継続計画の見直しを早急に進めており今後も県中部地域で当院に期待される役割を継続していく所存です。感染予防はマスク着用や手洗いなどの基本的な感染対策を地道に行い三密を避けことを継続することです。さらに当院でも3回目のワクチン接種を鋭意準備しております。

最後に本年は壬寅(みずのえとら)年です。「壬」はゆったりカーブを描きながら流れる大河を表し、「寅」は決断の意をもちます。このことから本年は安定性や落ち着きをもちながらも、はっきりと決断できる年となることと思います。新型コロナウイルス感染症が拡大する中、今年は冷静に行動でき皆様にとって良い年になる事を祈念し新年の挨拶とさせていただきます。今年もよろしくお願ひします。

2022年1月15日 副院長 宮崎 聡

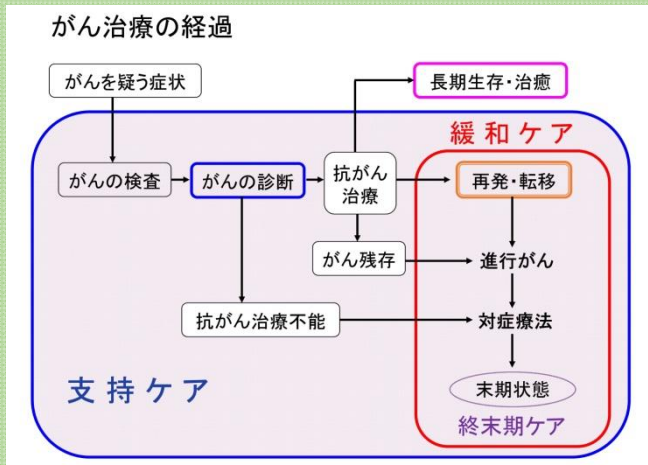
佐伯先生による

緩和ケア～生き方とは逝き方、逝き方こそ生き方～

人はいつか必ず病いを抱え衰弱し「最期の時」、つまり死を迎えることになるわけですが、緩和ケアとは、その人の死にしっかりと向き合い、その人にとっての最善の生き方と逝き方を支えるケアといつてよいでしょう。よりひらたく言えば「重い病を抱える患者やその家族一人一人の身体や心などの様々なつらさをやわらげ、より豊かな人生を送ることができるように支えていくケア」ということになるでしょうか。

(日本緩和医療学会

『市民に向けた緩和ケアの説明文』2014)



●本来の緩和ケア

一般的には「緩和ケア＝末期がんのケア」というイメージがありますが、全国の緩和ケア病棟で行われているその殆どが実際ががんの終末期ケアですから、それもある意味無理からぬことです。

しかしながら本来の緩和ケアは、がんに限らずいろいろな病気の終末期ケアを含めてもっと広い意味があるのです。特に、ある病気がもう完治しないと見込まれたとき、あるいは治療法が尽きたときなど、ユーザー（患者・家族）の拠り所がなくなりそうな場合に、緩和ケア内科ではさまざまな援助を提供することができます。

対象疾患の多くは再発・転移した進行がんということになりますが、必要に応じてがんのいかなる時期（診断前、診断直後、初期治療中、維持療法中など）であっても、ユーザーあるいはその関係者（医療従事者など）からの要望があればすべて緩和ケアの対象です。その他に、心不全、腎不全、神経難病なども緩和ケア内科でお手伝いできます。

また一口にがんといっても、子供あるいは若年者のがんや患者数の少ない稀少がん、さらには認知症や精神疾患を抱えているケースなどは、信頼に足る相談先が非常に乏しいため、がんの診断前ないしがんの診断直後のごく早い段階、あるいは実際の治療をどのようにしていくかの選択に迫られる治療前の段階からでも、緩和ケア内科でご相談に応じることができます。

●まずは、当院の「地域連携センター」までご遠慮なくお電話をどうぞ

緩和ケア内科では、がん体験者でしたら無条件にあらゆるご相談に応じます。また患者ではなく家族の立場であっても単独で相談していただけます。また「他院でがん治療を受けているが緩和ケアについて聞きたい」というユーザーあるいはその関係者からのご要望にも応じます。もちろんがん以外の完治のむずかしい病気でもご相談可能です。（地域連携センターの電話：0858-26-4882）

●藤井政雄記念病院の緩和ケア

当院の緩和ケア内科では、次のような3モードの緩和ケアを提供しています。

①入院緩和ケア

2003（平成15）年10月に開設された全個室20床の緩和ケア病棟は、新型コロナ禍のなか昨年10月で18周年を迎えました。専従緩和ケア医2名と専従看護師計18名、そして専任薬剤師、リハビリテーション科の専任理学療法士、専任作業療法士、専任言語聴覚士、さらには地域連携センターの社会福祉士ほか、多くのスタッフが進行がんあるいは末期がん症例の入院療養を支援しています。

②外来緩和ケア

他院あるいは当法人内からの紹介症例の受け入れ、定期通院症例の支援、緩和ケア病棟退院症例の外来通院継続、そのほか当院3階および4階病棟の入院症例に対する併診支援などを行っています。

③在宅緩和ケア

2021（令和3）年10月から、在宅療養を望む症例に対して、積極的な訪問診療による支援を開始しています。訪問範囲は鳥取県中部（1市4町）全域を想定し、訪問診療をしてくださるかかりつけ医との連携を旨としながら、在宅緩和ケアひいては末期がんの在宅看取りを推進し、中部地区の進行・終末期がん症例において在宅療養と在宅看取りが確実に一つの選択肢となりうる医療システムを構築していくことができればと夢んでいます。



病室から眺める倉吉市

●基本的なモットー

- そして、これらいずれのモードにおいても、
 - ・まずは身体的な苦痛（特に痛み）をできるだけ取り除くこと
 - ・何よりも患者本人の意思を尊重すること
 - ・相互信頼関係のうえに良好なコミュニケーションを築くこと
 - ・心理的な苦痛や悩みについても懇切なカウンセリングを行うこと
 - ・患者とともに家族も支援すること
- を基本的なモットーとして大切に考えています。

（文責：佐伯俊成 緩和ケア内科）

令和3年 藤井政雄記念病院ではこんなことがありました

新しい医師の着任

10月 佐伯俊成 医師。

緩和ケア、精神腫瘍学、心身医学を専門とされています。緩和ケア医療の豊富な経験があり、これからこの地域の緩和ケア医療のさらなる発展を目指していきます。



佐伯 俊成
緩和ケア内科医師

前のページの続き
「緩和ケア」に関するさらに詳しいことは、下記サイトの内容がたいへん参考になりますから、併せてご覧ください。

国立がん研究センター
「がん情報サービス」HOME
> 診断と治療 > 緩和ケア
http://ganjoho.jp/public/dia_tr/e/treatment/relaxation/index.html

4月 浅井雅敏 歯科医師

7月 久保将大 歯科医師

歯科クリニックには2名の医師が着任されました。より良い歯科、歯科口腔外科の医療を提供します。



浅井 雅敏
歯科医師



久保 将大
歯科医師

3階病棟編成

4月

3階病棟の急性期一般病棟と地域包括ケア病棟の見直しを行いました。これまで10床であった急性期一般病床を7床に減らし、地域包括ケア病床を38床から41床に増やしました。さらなる安全で質の高い医療を提供します。



「地域連携センター」リニューアル

10月

事務部の一部門であった地域連携室を、宮崎副院長をセンター長とする「地域連携センター」として機能強化しました。これまで以上に迅速で柔軟な入退院支援を行っていきます。



わたしたちが支援します

品質マネジメントシステム 第6回更新審査受審

5月26日～28日

品質マネジメントシステムの更新審査を受審。改善する項目も何点科ありましたが、無事に更新することができました。今後も質の高い医療の提供とサービスの向上に向けて取り組みを進めていきます。

新型コロナウイルス感染症への対応

個別接種医療機関として地域住民の方々の新型コロナワクチン接種を行いました。

12月の出来事

リハビリテーション科主催 クリスマス会

12月29日(水)にリハビリテーション科主催のクリスマス会を開催しました。

患者様とスタッフ共同で銭太鼓を披露や、リハビリスタッフによるハンドベル演奏を行いました。今回のクリスマス会は普段病院の全体行事への参加が難しい寝たきりの方もベッド上で参加され、各階から24名の患者様の参加がありました。今年一年を振り返る良い機会になりました。

患者様からは、「銭太鼓久しぶりに見れた。懐かしかった。」「またやってほしい。」「部屋から出てきて良かった。」などの様々な感想を聞く事ができ、職員としても達成感を感じる企画になりました。

病院での入院生活ではなかなか経験できない季節感を味わう機会を設ける事ができました。コロナ禍ということもあり行事もなかなか開催出来ない中、患者様の入院生活を豊かにする一助となったのではないかと思います。今後も、患者様の日々の生活の楽しみに繋がる行事を企画していきたいと思えます。



患者様も職員も一緒に銭太鼓を楽しみました



リハビリスタッフによるハンドベルの演奏
きれいな音色で癒しの空間となりました

【お知らせ】

新型コロナワクチン個別接種(追加接種)の日程について

● 予約受付開始日

令和4年1月21日(金)9:00~

● 接種開始日

令和4年2月14日(月)~

当院ではこの日程でワクチン接種を行う予定としています。各市町村より送付される接種券を確認し、お問い合わせください。

病院理念

いつでも誰にでも安全で質の高い医療を提供し、
地域住民に必要なとされる病院になるよう全力を尽くします。

—— 病む人の気持ちになって、

最善・最高の医療を提供する——

社会医療法人 仁厚会
藤井政雄記念病院

〒682-0023 鳥取県倉吉市山根43-1

TEL:0858-26-2111(代表)

E-mail:fujii-hp@med-wel.jp

HP: <https://www.med-wel.jp/fujii/>

藤井政雄記念病院

検索

発行日/2022年1月20日 発行者/藤井政雄記念病院 広報委員会